

暮らしていて思うのは、収納は用途を決めすぎないほうが使いやすい、ということです。  
例えば小さな子どもがいれば、子どもの衣類やおもちゃだけでもリビング近くに仕舞える収納スペースがあると便利だし、子どもが大きくなれば、その収納はこたつなどの季節のものや趣味の道具の居場所へ、と収納の用途が変わります。

だから、収納はあまり作りこみすぎないで、ある程度自由になんでも入るという余白があったほうが使いやすいな、と思っています。

家づくりをしているときには過不足なくきっちり決めたいという欲に駆られていましたが、いまは暮らしの中で「これはやっぱりこっちがいい」とか、あーでもないこーでもないを繰り返しています。これは子どもの体が大きくなったり進学したりする間ずっと続くと思いますが、これができる余白があることがいいなと実感しています。

また、わたしの家の収納は全て作り付けですが、そうしていただいて本当に良かったと思っています。わたしはあまり自分のセンスに自信がある方ではないので、テレビ台や本棚も造作にさせていただきました。そうすることで家の一体感も出て、雰囲気よく暮らせていると思います。